

講座
A3

今出川キャンパス

明德館
21 教室

神学部

開催
日時

10.28(土) 13:10~14:40

みわ ちしお

三輪 地塩 助教

キリシタンの聖地巡礼と遺跡歩き

—その歴史・文化・観光について考えよう—

皆さんは「キリシタン」を知っていますか？キリシタンは 1549 年に F・ザビエルによって日本に伝えられたキリスト教が、日本文化と風土の中で土着化し、変容し、独自の文化として形成された、日本固有のキリスト教信仰(者)のことです。織豊期(戦国時代)に始まり明治初期まで続きました。現在ではキリシタン信仰や集落のほとんどが失われていますが、九州北部を中心にその痕跡が残されています。特に 2018 年、ユネスコに登録された世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、キリシタンという存在を身近に感じさせる観光地として注目されています。これらを踏まえ、キリシタンの歴史と文化と観光について考えてみたいと思います。